

大祭の運営表（10月20日）

R6年10月18日作成

会場	時刻	行事	対象者	実績
大坪集会所	10時	会場の準備と周辺の掃除	本当屋全員	
	11時	集合	当屋役員、楽打ち関係、獅子舞	
	12時	楽打ち 獅子舞	司会進行：常会長（中田猛）	
	12時半	神社へ	「行列の順番」を参照	
	以後	片付けと設営	担当：神社に行かない者	
神社祓い殿	8時	御供え 神社境内の掃除	神前御供え物係（中田真、松本ヒ） 役員（ブローア）	9時頃
	10時	御料具搬入	神前御料具運搬係（松本高、児玉政、長岡憲、小松木） 祇園で神前御料具を受取り、祓い殿の宮司に納入する。	8時？集合
	11時	神前奉仕者の配置	神前奉仕者（杉本、竹本）→ 留守番と御花受付	
	11時半	神輿の準備	保存会（神輿グループ）	
	13時前	行列が境内に	祭典出席者は、祓い殿正面からそのまま入る。	
	13時	祭典 宮司祝詞、巫女の舞、玉串奉典	祭典の司会進行は神前書記（吉崎） 「席順表」、「式次第」を参照	金の御幣玉串 奉典で楽打ち 開始を合図した。
	13時半	楽打ち、獅子舞、神輿	司会進行：常会長（中田猛） 楽打ちをしている間に神輿が祓い殿に上がり、ご神体を受け入れてから広場に降る。	
		行列の準備	構成は「行列の順番」に記載 呼び出し進行係（両末国）は、構成者を順番付けする。	
	14時	お旅出発	「花受け」が交通整理を兼ねるので、笛を持ってもらう。 「お旅」の進行管理は「呼び出し進行係」がする。	
祭礼原	14時	会場準備	長机2つ、お盆4つ（軽トラ、末国局）	事前に搬入
		行列が到着	鳥居を通して入場	
	14時半	祭典	祭典の司会進行は神前書記（吉崎）	宮司が進行
		楽打ち、獅子舞、神輿	司会進行：常会長（中田猛）	
		赤飯・白酒配り	神事が終われば配り始める。	8人が担当
	15時半	神社へ出発	注連縄を切って出場	
神社祓い殿	以後	祭礼原の片付けと掃除	軽トラ（末国局）、行列に加わらない常会員	後で回収
		神社へ帰参	楽打ち他は、祓い殿前から左回りに本殿を一周して広場に 神輿は御神体を降ろすため祓い殿に直通	行列のほぼ全員が一周
		御神体移し、神輿退場		総代長が進行
	16時	祭典 神前湯沸し	祭典の司会進行は神前書記（吉崎） 宮司	宮司が進行
	16時半	楽打ち、獅子舞	司会進行：常会長（中田猛）	呼出し進行係
		写真撮影（カラーセンター吉田）	最前列に楽打ちが並び、他は任意 希望者の連絡先記入用紙を準備	記入案内が不十分
		閉会の儀式	成清総代から奥志和地の総代へ引継ぎ	
		閉会の発声（以上で閉会します）	行事総頭領	
	17時頃	解散と片付け		

参考１：「本当屋が仕切る」との話が総代会からあったが、行事後半（祭礼原～神前湯沸し）は宮司他が伝統に則り進行した。

湯沸しから閉会の発声までは、事前に詰め切れていなかったこともあり進行が混乱した。

参考２：記念写真は、本当屋や関係者が欠けており記念写真としては不十分。事前の関係者への案内が足りなかった。

参考３：閉会の儀式は、本当屋の意向で付け足した。本当屋は、期間中は黒子（奉仕者に声掛け）であり続けここで唯一部外者にも声掛けた。